

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人土淵益平の上告趣意は、違憲をいうがその実質は量刑不当の主張に帰し、
刑訴四〇五条の上告理由に当たらない（憲法三六条にいわゆる残虐な刑罰の意義につ
いては当裁判所屢次の判例の示すとおりである）。また記録を調べても同四一一条
を適用すべきものとは認められない。

よつて同四一四条、三八六条一項三号により裁判官全員一致の意見で主文のとおり
決定する。

昭和三〇年一〇月一八日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	島			保
裁判官	河	村	又	介
裁判官	小	林	俊	三
裁判官	本	村	善 太 郎	
裁判官	垂	水	克	己